



## 乾式自動密度測定装置 AccuPyc II TEC

### 仕様書

本仕様書は、定容積膨張法により乾式で密度測定を行うことが可能な AccuPyc II TEC モデルの仕様書である。AccuPyc II TEC は、試料チャンバーに入る物質を測定対象として、液体や水分を含む物質でも高速・高精度で見かけ密度が測定可能な乾式密度測定装置 AccuPyc II に、試料部に対して電子的に独立した温度コントロールができる機能が追加されたものである。



#### 測定部(本体)

測定方法	定容積膨張法
最大試料容積	10 cm <sup>3</sup> モデル(内径 18 mm × 高さ 39.3 mm) 100 cm <sup>3</sup> モデル(内径 46.2 mm × 高さ 61.7 mm)
精度	10 cm <sup>3</sup> モデル(±0.02%) 100 cm <sup>3</sup> モデル(±0.02%)
温度制御範囲	15–36°C ± 0.1°C
最小設定可能な温度幅	0.1°C

#### 特長

- ・正確性が高いサンプル測定が可能(読み取り値で±0.03%以内)
- ・再現性が高い試料チャンバー容積測定が可能(Full Scale 時に±0.02%の再現性精度)
- ・ヘリウムガスを用いた乾式測定が可能
- ・液体試料やペースト状の試料も測定可能(揮発性のものを除く)
- ・測定モジュールの増設(オプション)により最大 6 試料まで同時測定可能
- ・測定部の温度制御が可能なことにより JIS や ISO などの規格に温度規定がある試料測定が可能
- ・マルチボリウムキット(オプション)により貴重な微量試料にも対応可能
- ・制御・データ処理用ソフトウェア(オプション)により Windows10 PC(オプション)からの制御が可能
- ・測定操作が簡単で個人差がありません
- ・測定結果を E-mail にて送信可能(LAN 接続環境必要)



#### 主な標準付属品

##### ・10 cm<sup>3</sup>モデル

試料チャンバー10 cm<sup>3</sup>用校正球、10 cm<sup>3</sup>用 O-ring、金具付ガス導入管 1/8 インチ(約 1.8m)

真空グリス、レデューサ 1/8×1/4 インチ

##### ・100 cm<sup>3</sup>モデル

試料チャンバー100 cm<sup>3</sup>用校正球、100 cm<sup>3</sup>用 O-ring、金具付ガス導入管 1/8 インチ(約 1.8m)

真空グリス、レデューサ 1/8×1/4 インチ

#### 特別付属品(オプション)

##### ・マルチポリウムキット 10 cm<sup>3</sup> 用

3.5 cm<sup>3</sup>(内径 16.9×深さ 17.5 mm)

1 cm<sup>3</sup> (内径 11.5×深さ 11.0 mm)

##### ・マルチポリウムキット 100 cm<sup>3</sup> 用

35 cm<sup>3</sup>(内径 34.0×深さ 34.8 mm)

10 cm<sup>3</sup>(内径 18.0×深さ 39.3 mm)

##### ・増設測定モジュール 10 cm<sup>3</sup> 用

##### ・増設測定モジュール 100 cm<sup>3</sup> 用

##### ・AccuPyc 用ソフトウェア (Windows 用装置制御およびデータ処理用ソフトウェア 要 PC)

#### 必要なユーティリティ

電源電圧	100 VAC ± 10%
周波数	50/60 Hz
電力	0.3A
使用ガス	ヘリウムガス(純度 99.99%以上を推奨)
ガスポンペ用調圧器	ヘリウム用 二次圧 0.3MP(推奨)

#### サイズ/重量/設置環境

サイズ	273 (W)×361 (D) ×273 (H) mm
重量	15.4 kg
設置環境	15°C-35°C 結露なきこと

#### PC(オプション)の必要条件

Windows 10 プロフェッショナル(64bit 版)OS にて動作可能な環境を推奨

Ethernet アダプタ(10Base-T 以上)×1

\* 本仕様は改良の為、予告なく変更する場合があります。

(問い合わせ先)

島津サイエンス東日本株式会社

マイクロメリティックス営業課

千葉県柏市柏 273-1 シャープ柏事業所 3F

直通 TEL 04-7132-2958